

第72話 強壯人頭取と豪農

中山町 歴史散策

慶応2年(1866)7月、天童東方の関山峠に向かう街道沿いの山間部を中心に無宿共の一揆、いわゆる「兵蔵騒動」が起こりました。

このため、同年8月、代官山田佐金次は「文久農兵」に代わる新しい「強壯人」取立制度をはじめました。

強壯人は、柴橋陣屋の場合、筆頭の頭取が10人で文久の農兵頭と同数で同じ人が任命されていますが、組人数は50人と減じられています。しかし、頭取の判断で自身の支配下から50人を選び、実質100人とする方法が取られるなど頭取の権限が強化された点は文久の農兵組織とは大きく異なる点でした。

非常の際の合図は、①まず陣屋の半鐘から村ごとに打ちつぐこと、それにより強壯人は頭取のもとに駆けつけること。②異変の場所がわからないときは陣屋へ申し出るとともに人数は全部揃わなくても速やかに行動すること。③組人数50人の中には5人ごとに小頭役を決めること。④兵糧

は必ず1食を準備し、出張場所では村役人・頭取などへ「焚き出し」を申し入れること。また、慶応4年2月には、強壯頭取にとってもうひとつ重大な変化がありました。それは、これまで村山郡内の主として経済統制にあたってきた「郡中総代」を排し、代わって「郡中村々取締役」を置いたことでした。

「取締役」がこれまでの「総代」と違う点は村々の警備・探索を主とすることでした。

この当時、慶応3年10月には將軍徳川慶喜の大政奉還、慶応4年1月には鳥羽・伏見の戦いが起こり、また1月末には新政府の勢いが東北に及ぶなど村山郡幕領の立場は極めて微妙なところであり、村山郡幕領の「取締役」の設置は、その中で最後の統制手段でした。

※参考 中山町史 中巻 第8章第2節 幕末の騒動と農兵制

中山町と山形県生活協同組合連合会
災害時における物資の提供等に関する協定を締結



協定書を取りかわす大津町長(右)と山形県生活協同組合連合会の松本会長理事(中央)

町は災害が発生した際に優先的に飲食物や日用品、ボランティア活動の支援を受けられる災害協定を山形県生活協同組合連合会と締結しました。

これまでも町では下記4団体と協定を結んでおり、今回の協定で5団体目となります。

2月6日には大津町長と松本山形県生活協同組合連合会会長理事が協定を締結。県内行政機関では17番目となります。

東日本大震災時、同組合連合会は

被災地に物資の搬入やボランティア活動を行ったほか、避難所や仮設店舗の設置に尽力した実績があります。

この協定により町では備蓄品等の保管場所を確保することなく、必要な時期・場所に必要な量を即座に提供してもらえることとなります。

町ではこれからも必要に応じて、災害協定を結んでいく予定です。

これまでの中山町と他団体との災害協定

協定締結月	協定先	協定内容
H24年5月	東北カートン(株)	ダンボール製品の提供
H24年6月	中山建設同友会	人員や建設機械等の支援
H24年7月	(株)ヤマザワ	飲食物、日用品等の提供
H24年7月	(株)ヤマザワ薬品	医薬品、救急用品等の提供
H25年2月	山形県生活協同組合連合会	飲食物、日用品等の提供

松島復興かきまつりで町特産品を販売PR



2月3日、宮城の「かき」の再生と沿岸被災地の復興を願って開催された「第35回松島復興かきまつり」の松島町の会場内に、中山町観光協会が出店し、芋煮、玉こんにゃく、すももポン酢を販売しました。

中山町は昨年度より松島町との物産交流を実施しており、今回も町の観光物産のPRと松島町との交流を継続するためこのイベントに参加しました。当日は晴天でしたが、風が強くなり気温も低かったため、あったかい芋煮や玉こんにゃくは完売となる盛況ぶりでした。

思い出話に花を咲かせて
東京中山会「ふるさとの集い」

首都圏を中心に中山町出身者で組織する東京中山会(秋葉功会長)の「ふるさとの集い」が2月17日、東京都千代田区の都道府県会館で開催され、町からは大津町長、須貝議長ほか12名が参加しました。会場の入り口では漬物などの加工品、すももワイン、地酒「ひまわり娘」などが販売され、参加者は会場に入る前にふるさとの味を買い求めていました。



「ふるさとの集い」が始まると、会場に集まった約130名の会員の皆さんは、酒を酌み交わしながら故郷である中山町をしのび、懐かしそうに語り合っていました。

寄附ありがとう

東京中山会より中山中学校建設に役立ててほしいと、10万円を寄附していただきました。

小林苑華さん
スキー大回転で全国大会出場

中山中1年の小林苑華さんがスキー女子大回転(GSL)で全国大会に出場しました。

小林さんは1月16日に米沢スキー場で開催された「平成24年度全国中学校体育大会第50回全国中学校スキー大会」の山形県予選会でみごと4位で予選通過。2月2日から6日に富山県立山山麓スキー場で開催された全国大会に出場しました。小林さんは「1年生で全国大会に行くという目標は達成したので、次の目標は大きく全国上位入賞、そして全国制覇です」と、これからの抱負を語っていました。

ふるさと納税ありがとう

名古屋市中村区にお住まいの嶋洋さんより、ふるさと納税として1万円を寄附していただきました。

●春のお彼岸セール開催
3月16日(土)・17日(日)
おだんご・仏花等多数ご準備します

●営業時間
3月より 朝9時～午後7時迄

中山町情報・物産館
023-674-0575

●3月26日の風呂の日は!
大広間イベント午後1時～
はなその竹志乃会 による『舞踊』
大正琴愛好会 による『演奏』

ひまわり温泉
ゆ・ら・ら 会員募集中!
QRコードからアクセス!

株式会社 中山町振興公社 ☎023-662-5780

大好評!
日替わり弁当
390円